

Jabber for Windows の問題レポート

内容

[概要](#)

[問題レポートの作成](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Jabber for Windows の問題レポートを作成する方法について説明します。明確で詳細なレポートは、特定のエラーや問題を切り分けるためにログを絞り込む際に役立ちます。

問題レポートの作成

この手順では、クリーンで詳細な問題レポートを作成する方法について説明します。

1. jabber.exeプロセスを停止します。
2. OSのすべてのログを削除します。これらは次のフォルダにあります。**Windows XP:**
C:\Documents and Settings\username\Local Settings\Application Data\Cisco\Unified Communications\Jabber\CSF\Logs**Windows Vista :**
C:\Users\username\AppData\Local\Cisco\Unified Communications\Jabber\CSF\Logs**Windows 7 :**
C:\Users\username\AppData\Local\Cisco\Unified Communications\Jabber\CSF\Log
3. jabber.exeプロセスを再起動します。
4. 簡単に調査できるように、問題を1回再現します。

注：シスコの担当者の名前と対話時間を記録し、問題レポートの要約にこの情報を含めます。

5. レポートツールを起動するには、Jabberのヘルプメニューから**[問題のレポート]**オプションを選択します。
6. 問題を報告する手順に従ってください。

問題レポートには、[通話履歴]タブの連絡先の解決に関連する問題のデータベースファイルは含まれません。データベースファイルは次のフォルダにあります。

- **Windows XP:**
C:\Documents and Settings\username\Local Settings\Application Data\Cisco\Unified Communications\Jabber\CSF\History
- **Windows Vista :**
C:\Users\username\AppData\Local\Cisco\Unified Communications\Jabber\CSF\History

- **Windows 7:**

C:\Users\username\AppData\Local\Cisco\Unified Communications\Jabber\CSF\History
メディアの問題（一方向の音声やビデオ、音声やビデオの欠落など）については、Wiresharkトレースを取得します。

関連情報

- [Cisco Jabber for Windowsエンドユーザガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)